

患者さまへ

臨床研究「腹膜透析カテーテル挿入術式の後方視的検討」について

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2012年1月より2021年6月までに当院で腹膜透析カテーテル挿入術を受けた方

2. 研究目的・方法

腹膜透析カテーテル挿入術後患者さまを対象として、既に得られている診療録の情報を基に術後の早期合併症の発現状況について検討します。これにより術式の有用性が確認できる可能性があります。研究期間は、院長承認後から2022年12月までです。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、BMI、原疾患、手術歴、手術時間、術式、術後1年以内の腹膜透析中断 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

五十嵐優人

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 外科、腎臓病総合医療センター

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号：0467-46-1717（病院代表）

（2022年8月24日作成（第2.0版））